



# 救急外来・集中治療室での 急性・重症患者看護専門看護師の役割 について

## 集中治療室・救急外来

副師長／急性・重症患者看護専門看護師

齋藤 大輔



聖路加国際大学大学院修了。  
都内大学病院集中治療室、  
高度救命救急センターなど  
での臨床経験。認定看護師教  
育課程、基礎教育課程非常  
勤講師なども経験。

## 専門看護師って？

専門看護師は、看護師免許を取得後、専門領域での看護実務経験を積み、その後大学院で看護学を学んだ後、日本看護協会（職能団体）の認証を受けてなることができます。昨今、医療は高度化し、診療そのものも複雑になり、ときに治療に関して難しい判断をしなければならないことも多くなってきました。このようなときに、患者さんやそのご家族を総合的に支援する看護の専門職です。

病気だけでなく、病気になった患者さんやそのご家族の心と体を支えながら、患者さんご自身の理想や日常の健康状態のイメージなどにも目を向けながら、より良い医療が受けられるよう、医師やその他の医療スタッフと協働して支援体制を整えていくことが大きな役割です。

これまで、当院ではすでにかん看護専門看護師が外来や病棟で横断的に活動をしています。そこに、新たに2020年度より急性・重症患者看護専門看護師が加わり活動を開始しています。これまで勤務していた大学病院での経験を生かし、地域における急性期医療に貢献できるよう看護支援を行なっています。



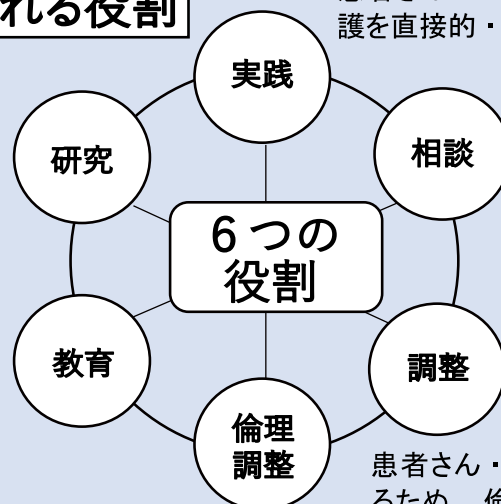
© 看護 roo!（取材を受けた時の写真）

集中治療室で素晴らしい看護スタッフと共に、より良い看護を提供できるよう協働して実践しています。集中治療室で共に実践しているときのある一場面の様子です。

## 専門看護師に求められる役割

患者さん・ご家族・地域の皆さんへ専門的な看護を直接的・間接的に提供していきます。

より良い看護がさらに発展していけるように、臨床現場での研究活動も行っていきます。



看護・ケアを提供する皆さんの相談役でもあります。

臨床においてより良い看護ケアが提供できるように、教育者としての役割も果たしていきます。

必要なケアが円滑に行われるように、地域・福祉や医療者間の調整も行っていきます。

患者さん・ご家族・地域の皆さんの権利を守るため、倫理的にも活動していきます。

## 急性・重症患者看護専門看護師って？

2020年時点、全国で312人が急性・重症患者看護専門看護師として登録されています。主に、集中治療室・救急外来で活動していることが多いと思います。

これらの診療の場所は、滅多にご利用する機会はないかと思いますが……、救急車で緊急搬送された患者さん、また大きな手術を受けたり、重症な病態となり集中的に治療が必要となる患者さん、そしてご家族やパートナー、ご友人などを含めて皆さんが、日々安心して診療を受けられるよう看護チーム、医師やその他の医療スタッフとともに協働して実践していくことが大きな役割です。

また、上記以外にも、手術を受けられる前後(周術期と言います)での看護支援も専門領域の1つです。手術治療を受けられる皆さんが安心・安全に、痛みなく一日でも早く回復できるように、より具体的に看護支援を受けられるように活動しています。

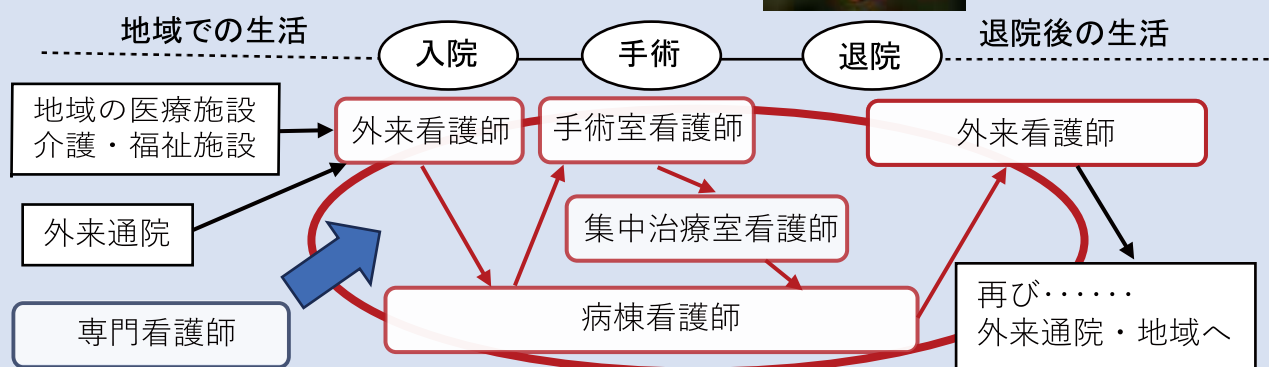
## 着任してこの1年……院内ではどのような活動を？

当院に2020年4月に着任しましたが、この頃は今も猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の第2波の最中、コロナ禍(か)でした……。そのため、部署の看護管理者・看護スタッフとタッグを組み、救急外来や集中治療室における環境や看護体制を整えてきました。

また、同時期に集中治療室には、(感染症とは異なりますが)長期に人工呼吸管理となった患者さんや、重症患者さんもおられました。専門的な集中治療や看護ケアが提供できるように、診療科医師や集中治療室看護師・理学療法士・薬剤師・臨床工学技士・栄養士など多くの医療職者と検討しながらケアの調整もしてきました。

患者さんのお身体の状況は深刻でありましたので、そのご家族の心と体にも配慮しながら、精神的支援、家族看護も具体的に行ない、治療方針を決める場合などにも専門的な看護支援を行ってきました。

### 患者さんを生活を支えるために…… 継ぎ目のない看護師のバトンリレーを目指して



## 今年度以降……どのような活動を？

これからも、おそらく新型コロナウイルス感染症の動向に注視しながらの診療体制がしばらく続いていく……と考えています。このコロナ禍(か)であっても、またそれ以降であっても同じくですが、急性期医療を受けられる地域の皆さんが安全に、安心して関東中央病院へ来られる仕組み作りをさらに整えて行きたいと考えています。特に、上記のように外来から入院・退院、そして地域でも安心して、健やかに生活ができるように、看護チームが一丸となって実践していく仕組みを具体化していきたいと思っています。

地域医療を支えることのできる世田谷区内唯一の関東中央病院を目指して、より一層これからも適切な活動をしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。

何かあればいつでもお声がけください。